

宮城広瀬高等学校

校訓 自律 自照 自愛



1 基本データ

創立：昭和58年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：433名
所在地：〒989-3126
仙台市青葉区落合4丁目4番1号
TEL：022-392-5512
FAX：022-392-5513

ホームページアドレス：
<https://hirose-h.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
hirose-h@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR仙山線：陸前落合駅下車 徒歩7分
仙台市営バス：「愛子・作並方面行き」宮城広瀬高校・こども病院前下車 徒歩2分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

がんばりを認め、伸ばしていく学校
がんばりを認め合い、伸びていく学校

「生徒理解」「場の支援」「言葉の大切さ」をキーワードとし、生徒一人一人にあった丁寧な指導、多様な教育活動を実施しています。個々のがんばりを認め、やる気を引き出して伸ばしていきます。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は昭和58年4月に開校した全日制課程の高等学校です。広瀬川の清流に近い仙台市西部に位置し、南には蕃山、西方には船形山を望む豊かな自然環境の中にあります。

校地内には、校舎・体育館のほか、400mトラック兼サッカー場、野球場、ソフトボール場、ハンドボール場、トレーニングハウスがあります。また、平成19年2月には開校20周年記念事業の一環として清流館(多目的施設)が完成し、平成25年度には弓道場・武道館・食堂および駐輪場を備えた武道館棟に加え、全天候型のテニスコート(4面)、プールおよび部室棟も新たに整備されました。JR仙山線陸前落合駅から徒歩7分という交通の便に恵まれた立地環境であり、在籍する生徒の通学範囲は仙台地区を中心にJR沿線を拠点として広範囲に及んでいます。

(2) 教育方針

心身ともに健全で、知・徳・体の調和がとれ、社会に貢献できる、有能な人材を育成する。

(3) 教育課程の特徴

【教育課程】

本校は全日制課程普通科の高等学校で、定員は240名、6学級です。卒業後の進路は大学・短大・専門学校、就職と多様であることから、個々の進路希望に対応できるよう幅広い選択科目を設置し、教育課程を編成しています。授業は50分で、月曜、火曜、木曜、金曜は6時間授業、水曜は7時間授業を実施しています。

【学習内容】

1・2年次では基礎学力の定着に重点を置き、生徒が幅広い分野にわたって学習できる

よう必修科目を中心に設置しています。また、1年次では「数学Ⅰ」、「英語コミュニケーションⅠ」で、2年次では「数学Ⅱ」、「英語コミュニケーションⅡ」で習熟度別に授業を実施し、一人一人にあった丁寧な指導を行っています。

3年次には進路希望に応じた多様な選択科目を設置し、進路実現に向けた学習ができるよう配慮しています。理系と文系のコースを設け、大学進学を希望する生徒から、専門学校進学希望者、就職・公務員等を希望する生徒それぞれに対してきめ細かな指導体制を整えています。商業や家庭、総合的な探究の時間では、外部指導者との連携による授業など、多様な教育活動を実施しています。

また、生徒のがんばりを認める機会として、漢字検定や数学検定及び英語検定をはじめ、多くの科目で技能審査の成果に応じた単位を認定しています。また「社会体験」という学校設定教科では、「ボランティア活動」「インターンシップ活動」という科目を設け、所定の手続きを行った上で一定の時間数以上の活動が認められた場合に、学年末に単位を認定しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

【学校行事】

スポーツフェスティバル、広高祭、芸術鑑賞会、大学・企業見学会(1年次)、修学旅行(2年次)等を例年実施しています。

【生徒会活動】

対面式、部活動紹介、生徒総会、学校説明会をはじめ、様々な学校行事で中心的な役割を担っています。

【ボランティア活動】

本校では生徒の自主的活動として多様なボランティア活動が行われています。活動にあたっては、活動計画書の作成、また、事後には報告書を作成し、活動の記録を蓄積しています。これらの活動が参加者の財産となり、保育士などの進路につながるものとなっています。

【部活動】

令和7年度の主な実績は次のとおりです。

《ソフトテニス部》

- ・第74回宮城県高校総体ソフトテニス競技男子団体戦ベスト16
- ・女子個人戦ベスト64

《陸上競技部》

- ・第74回宮城県高校総体陸上競技男子800m出場

《剣道部》

- ・第71回宮城県高等学校新人剣道大会

男子個人ベスト16

《弓道部》

- ・第74回宮城県高校総体弓道競技男子個人2名出場

《卓球部》

- ・宮城県高等学校新人弓道大会男子個人・女子個人各1名出場

《美術部》

- ・第74回宮城県高校総体卓球競技男子シングルス1名出場

《写真部》

- ・新人卓球大会男子シングルス2名出場
- ・第75回仙台市内高等学校美術展 優秀賞

《写真部》

- ・令和7年度夏季写真撮影大会 優秀賞

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R7	R6	R5
国公立大学	1	0	0
国公立短大	0	0	0
私立大学	56	61	66
私立短大	13	16	18
専各学校	68	83	80
就職	64	31	46
その他	8	5	9
卒業生計	210	196	219

主な進路先(令和8年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<国立大学> 山形大学

<私立大学> 東北学院大学(13)、東北工業大学(7)、東北文化学園大学(7)、東北福祉大学(6)、尚綱学院大学(5)、宮城学院女子大学(4)、東北芸術工科大学(2)、仙台大学、仙台青葉学院大学、他

<私立短大> 聖和学園短期大学(7)、仙台青葉学院短期大学(6)

<専各学校> 宮城県立仙台高等技術専門学校(4)、仙台徳州看護専門学校(2)、葵仙台市医師会看護専門学校(2)、東北電子専門学校(7)、花壇自動車大学校(4)、仙台医健スポーツ専門学校(4)、仙台医療秘書福祉&IT専門学校(3)、仙台医療福祉専門学校(3)、仙台理容美容専門学校(5)、仙台幼児保育専門学校(2)、仙台こども専門学校(2)、東京法律公務員専門学校仙台校(3)、国際マルチビジネス専門学校(2)、仙台総合ペット専門学校(4)、仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校(2)、他

<就職> トヨタ自動車東日本株式会社、日本貨物鉄道株式会社東北支社(2)、日本通運株式会社、カメイ株式会社、セイコーインスツル株式会社、日産部品宮城販売株式会社、他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

国民スポーツ大会スポーツクライミング競技出場

令和7年10月3日～5日に開催された第79回国民スポーツ大会のスポーツクライミング競技に江原正浩さん（宮城野中出身）が出場しました。

＜江原正浩さんのコメント＞

僕は少年男子というカテゴリーで参加しました。初めての国民スポーツ大会なので緊張も相まってあまり良い結果を出すことはできませんでした。来年からは成年男子のカテゴリーになります。他県のプロ選手に負けないよう、来年の青森で行われる国民スポーツ大会に向けてしっかりと準備し、まずは宮城県予選を突破できるようまた一から頑張りたいと思います。応援してくださった皆さんありがとうございました。

インターハイ・フィギュア競技・国民スポーツ大会フィギュア競技出場

令和8年1月23日～26日に開催された第75回全国高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会（インターハイ）のフィギュア競技に清里美星さん（南中山中出身）が出場しました。さらに、令和8年1月31日～2月3日に青森県で開催された第80回国民スポーツ大会冬季大会フィギュア競技に、宮城県代表として出場しました。

＜清里美星さんのコメント＞

私は幼少のころからフィギュアスケートの教室に通って来ました。その経験を活かしてみたいと先生方に相談したところ“がんばりを認め、伸ばしていく学校”だからと活動を認めてくださいました。宮城県宮城広瀬高校の名を背負っての初の大会で、それまでと違うプレッシャーが力を貸してくれたのか、第1位でインターハイ出場を手に入れることができました。同時に宮城県の代表として、国民スポーツ大会にも出場することができました。インターハイではミスが重なり、実力を発揮できないままファイナル進出を逃してしまいました。国民スポーツ大会では、インターハイのリベンジとばかりにファイナル進出を果たすことができました。応援や励ましをしてくださった先生方や部活動後援会の方々に、この場をお借りして感謝申し上げます。

各種検定

以下の検定は、単位認定の対象となっており、多くの生徒が資格取得に向けて勉強に励んでいます。これ以外にも学校で受験出来る検定が多くあり、3級に合格して自信をつけてから、さらに上の級に挑戦する生徒の姿も多く見られます。

◆令和7年度合格者数一覧

検定名称	該当級	合格者数	単位数
実用英語技能検定	2	1	2
日本漢字能力検定	3	9	
	準2	4	1
	2	1	2
実用数学技能検定 (※)	準2	1	1
	2	1	2
ビジネス文書実務検定 (※)	3	7	
	2	3	

※「実用数学技能検定」は2次まで合格することで、単位の取得が認められます。「ビジネス文書実務検定」は、文書・速度の両部門に合格することで、単位の取得が認められます。

ボランティア活動

今年度も、各授業や部活動で活発にボランティア活動が行われました。令和7年度の活動を抜粋して掲載します。

《奉仕活動部》

栗生児童館・広瀬マイスクール児童館への週2回の訪問による子供達との活動 他

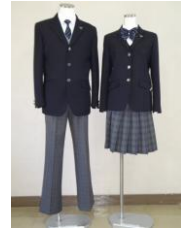
《バドミントン部》

令和7年度 落合市民センター主催 宮城県宮城広瀬高校連携事業「バドミントンにチャレンジ！」小学生対象の活動に講師として参加

(2) 学校制服紹介

2016年4月に生徒や教職員の意見を取り入れ、制服のリニューアルを行いました。着用しやすい素材等も見直し、生徒の間でも好評です。

落ち着いた色調の紺のブレザー、チェックのスカート・スラックスが特徴です。女子用スラックスも導入しています。



(3) 写真で見る学校生活

令和7年度広高祭「チョコミントよりもヒ・ロ・セ」

8月29日（金）、30（土）の2日間、広高祭を開催しました。1日目は校内発表として、吹奏楽部の演奏と1、2年生のクラス発表が行われました。2日目の一般公開では、392名の方が来校してくださいました。



広高祭（吹奏楽部演奏）



広高祭（打ち上げ花火）

HIROSE Café（ヒーローズ カフェ）

認定NPO法人Switch、manacoの御協力のもと、HIROSE Café（ヒーローズ カフェ）を実施しました。HIROSE Caféは、生徒が放課後のひとときを、ひとりでゆったりしたり、友達とリラックスしながら過ごしたり、カードゲームを楽しんだり、時には、自分の進路や悩みなどについても気軽に相談できる空間です。第1回目となった今回は、100人近い生徒がカフェを訪れ、思い思いにカフェの雰囲気を楽しみました。



HIROSE Café
(ヒーローズ カフェ)

令和7年度スポフェス「熱くなれ！青春の汗を力にかけて」

本校のスポーツフェスティバルは2日間行われます。1日は球技、2日目は陸上種目となっており、今年度も各競技で白熱した試合が繰り広げられました。それぞれのクラスが練習の成果を存分に発揮し、盛り上がりました。



スポーツフェスティバル

4 在校生からのメッセージ

令和8年度在校生からのメッセージです。

「 温かい学校 」

3年 新妻 渚さん（南中山中出身）

宮城広瀬高校は互いを尊重し、助け合える高校です。7月、8月に行われる文化祭、10月に行われるスポーツフェスティバルでは、ミスをしたクラスメートがいても、温かい言葉で励ましたりする様子が見られ、クラス同士一致団結して行事を楽しむことができました。また、私は生徒会執行部と吹奏楽部を兼部しており、忙しい時期が多かったのですが、助けてくださる先輩たちも多く、業務をこなすことができました。

広瀬高校は、温かい人が多く、自分らしく過ごせる学校です。広瀬高校としての残り期間は短いですが、これからも仲間たちと思い出を作り、卒業の時に楽しかったと言えるようにしていきたいです。